

# 第28回 定時株主総会 招集ご通知

開催  
日時

2025年6月26日（木曜日）午前10時

開催  
場所

東京都豊島区東池袋三丁目1番3号  
サンシャインシティ  
ワールドインポートマートビル5階  
コンファレンスルーム「Room15」

議案

**議案** 取締役（監査等委員である取締役を除く）  
5名選任の件

## お知らせ

### ・事業説明会の開催について

株主総会終了後、事業説明会の開催を予定しておりますので、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

### ・株主総会にご出席いただけない場合の議決権行使について

書面（郵送）又はインターネットにより議決権を行使くださいますようお願い申し上げます。

株式会社アドバンスト・メディア

証券コード 3773

## 株主の皆様へ



代表取締役会長兼社長  
**鈴木 清幸**

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

第28回定時株主総会の招集ご通知をお送り申し上げます。

当連結会計年度につきましては、BSR導入期・展開期で伸長させた製品やサービスをプラットフォーム化するとともに、販売パートナー・開発パートナーとの連携を強化し、あわせて、生成AI等のAI技術を各種製品やサービスへ連携強化させることで、ユーザー数の格段の増大とさらなるストックビジネスの拡大を進めてまいりました。

そのような中で、各企業での生産性向上にAI技術を活用するニーズの高まりを背景に、AI音声認識AmiVoice®の各種製品やサービスの導入・利用の促進により事業を堅調に進めることができました。よって、売上高、営業利益、経常利益において4期連続で増収増益し過去最高を達成するに至りました。

今後につきましては、これまで培った音声認識の市場開発の事業基盤を使い、特許戦略に基づき新たなプラットフォーム、新たな製品やサービスなどを市場投入することと、M&Aなどによる他社連携の強化により、音声認識の市場開発の規模と速度を格段に高めてまいります。

これらにより、AIを利用することで仕事の効率を高め、AIを相棒にすることで仕事を楽しくする「AISH (AI Super Humanization)」を実現することにより、サステナブルな社会の実現に貢献することを目指してまいります。

その第1ステップとして、BSR拡大期の最終年度である2027年3月期に売上高100億円、営業利益25億円の達成が必須であり、その実現のためには、今期の目標である2026年3月期の売上高80億円、営業利益18億円の達成が必須であると考えております。

今後も当社グループ一丸となり、事業価値の増大による企業価値向上に邁進してまいりますので、株主の皆様の変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2025年6月

## 経営理念

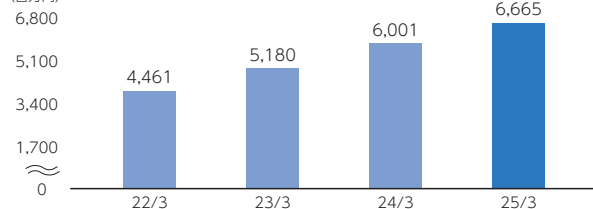
**HCI**の実現  
Human Communication Integration

アドバンスト・メディアは、  
「機械」との自然なコミュニケーションを実現し、  
豊かな未来を創造します。

# 財務ハイライト

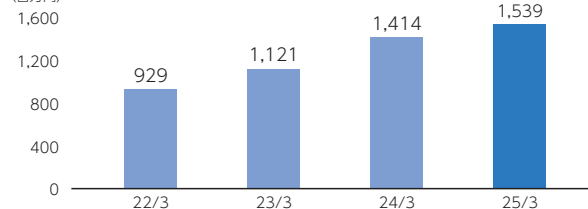
## ●連結売上高

(百万円)



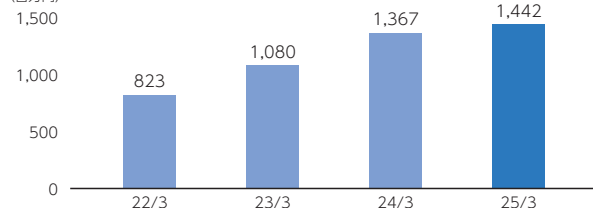
## ●連結経常利益

(百万円)



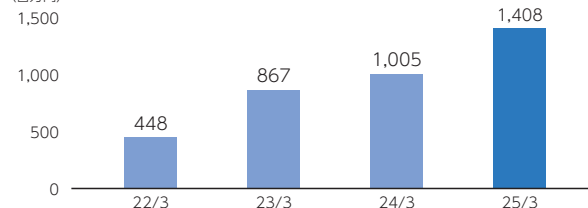
## ●連結営業利益

(百万円)



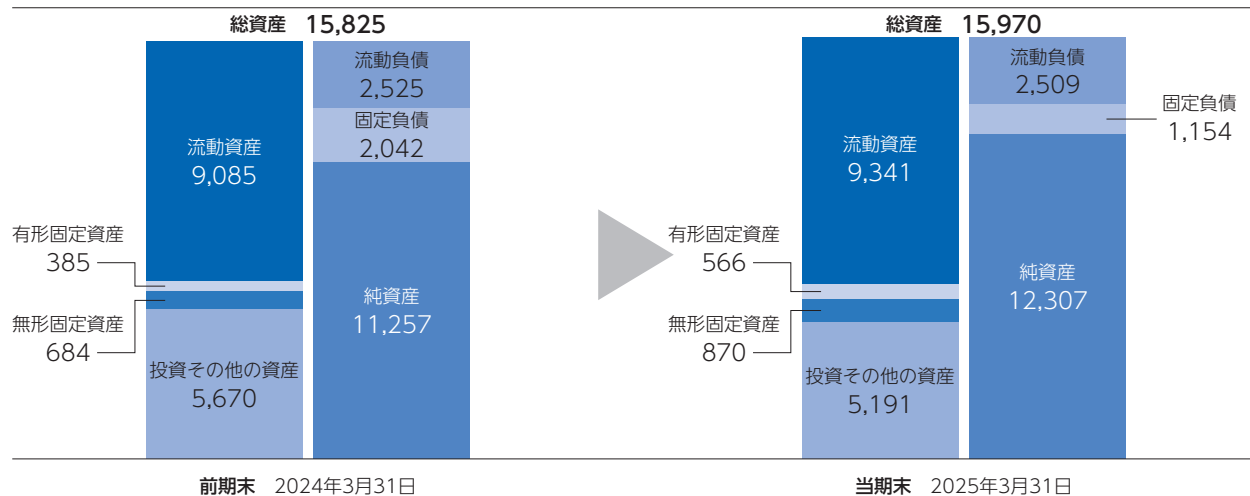
## ●親会社株主に帰属する当期純利益

(百万円)



## ●連結貸借対照表

単位：百万円



## 株主各位

証券コード 3773  
(発送日) 2025年6月6日  
(電子提供措置の開始日) 2025年6月3日  
東京都豊島区東池袋三丁目1番1号  
サンシャイン60

## 株式会社アドバンスト・メディア

代表取締役会長兼社長 鈴木 清幸

# 第28回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第28回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっており、インターネット上の以下の「当社企業情報サイト」及び「東京証券取引所ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）」に掲載しておりますので、いずれかのサイトにアクセスのうえ、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

### 当社企業情報サイト

<https://www.advanced-media.co.jp/ir/information/ps>



### 東京証券取引所ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



（上記の東証ウェブサイトへアクセスいただき、「銘柄名（会社名）」に「アドバンスト・メディア」または「コード」に当社証券コード「3773」を入力・検索し、「基本情報」「縦覧書類/PR情報」を順に選択して、「縦覧書類」にある「株主総会招集通知/株主総会資料」欄よりご確認ください。）

また、インターネット又は書面（郵送）により議決権を行使することができますので、お手数ながら株主総会参考書類をご検討のうえ、2025年6月25日（水曜日）午後5時30分までに議決権を行使していただきますようお願い申し上げます。

敬 具

## 記

日 時	2025年6月26日（木曜日）午前10時
場 所	東京都豊島区東池袋三丁目1番3号 サンシャインシティ ワールドインポートマートビル5階 コンファレンスルーム 「Room15」
目的事項	<b>報告事項</b> 1. 第28期（2024年4月1日から2025年3月31日まで） 事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件 2. 第28期（2024年4月1日から2025年3月31日まで） 計算書類報告の件 <b>決議事項</b> 議案 取締役（監査等委員である取締役を除く）5名選任の件

以 上

- 電子提供措置事項に修正が生じた場合は、前記インターネット上の当社企業情報サイト等にその旨、修正前の事項及び修正後の事項を掲載させていただきます。
- 次の事項につきましては、法令及び当社定款の規定に基づき、書面交付請求をいただいた株主様に対して交付する書面には記載しておりません。なお、監査等委員会及び会計監査人は次の事項を含む監査対象書類を監査しております。
  - ・ 事業報告のうち以下の事項
    - 「直前3事業年度の財産及び損益の状況」「主要な事業内容」「主要な事業所」「使用人の状況」「主要な借入先及び借入額」
    - 「その他企業集団の現況に関する重要な事項」「新株予約権等の状況」「責任限定契約の内容の概要」
    - 「役員等賠償責任保険契約の内容の概要」「社外役員に関する事項」「会計監査人の状況」
    - 「業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況」「会社の支配に関する基本方針」
    - 「剰余金の配当等の決定に関する方針」
  - ・ 連結計算書類（連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書、連結注記表）
  - ・ 計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、個別注記表）
  - ・ 監査報告（連結計算書類に係る会計監査報告、計算書類に係る会計監査報告、監査等委員会の監査報告）



## 議決権行使についてのご案内

株主総会における議決権は、株主の皆様の大切な権利です。  
株主総会参考書類をご検討のうえ、議決権を行使していただきますようお願い申し上げます。  
議決権を行使する方法は、以下の3つの方法がございます。



### 株主総会にご出席される場合

議決権行使書用紙を会場受付にご提出ください。

日 時

2025年6月26日(木曜日)  
午前10時



### 書面(郵送)で議決権を行使される場合

議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示のうえ、ご返送ください。議決権行使書面において、議案に賛否の表示がない場合は、賛成の意思表示をされたものとして取り扱わせていただきます。

行使期限

2025年6月25日(水曜日)  
午後5時30分到着分まで



### インターネットで議決権を行使される場合

次ページの案内に従って、議案の賛否をご入力ください。

行使期限

2025年6月25日(水曜日)  
午後5時30分入力完了分まで

## 議決権行使書用紙のご記入方法のご案内

議決権行使書

〇〇〇〇〇〇 御中

株主総会日 議決権の数 XX 株

××××年××月××日

基幹日現在のご所有株式数 XX 株

議決権の数 XX 株

1. \_\_\_\_\_

2. \_\_\_\_\_

ログイン用QRコード

ログインID XXXX-XXXX-XXXX-XXXX

秘密コード XXXXX

見本

〇〇〇〇〇〇

こちらに議案の賛否をご記入ください。

#### 議案

- 全員賛成の場合 >> 「賛」の欄に○印
- 全員反対する場合 >> 「否」の欄に○印
- 一部の候補者に反対する場合 >> 「賛」の欄に○印をし、反対する候補者の番号をご記入ください。

※議決権行使書用紙はイメージです。

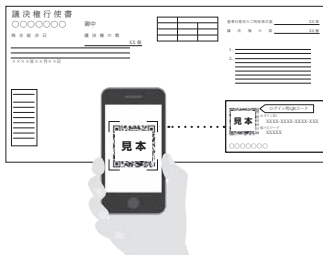
議決権行使書用紙の郵送とインターネットの双方により重複して議決権を行使された場合は、インターネットによる議決権行使の内容を有効とさせていただきます。また、インターネットにより複数回にわたり議決権を行使された場合は、最後に行使された内容を有効とさせていただきます。

# インターネットによる議決権行使のご案内

## QRコードを読み取る方法

議決権行使書用紙に記載のログインID、仮パスワードを入力することなく、議決権行使ウェブサイトへログインすることができます。

- 1 議決権行使書用紙に記載のQRコードを読み取ってください。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

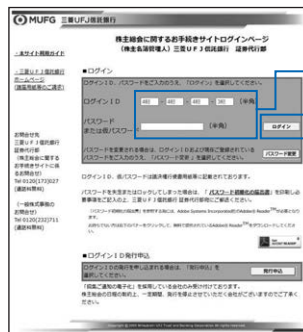
- 2 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。



## ログインID・仮パスワードを入力する方法

議決権行使ウェブサイト <https://evote.tr.mufig.jp/>

- 1 議決権行使ウェブサイトへアクセスしてください。
- 2 議決権行使書用紙に記載された「ログインID・仮パスワード」を入力しクリックしてください。



「ログインID・仮パスワード」を入力

「ログイン」をクリック

- 3 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

※操作画面はイメージです。

インターネットによる議決権行使でパソコンやスマートフォンの操作方法などがご不明な場合は、右記にお問い合わせください。

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ヘルプデスク  
0120-173-027  
(通話料無料／受付時間 9:00～21:00)

# 株主総会参考書類

議案

## 取締役（監査等委員である取締役を除く） 5 名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除く。以下、本議案において同じ。）全員（５名）は、本総会終結の時をもって、任期満了となります。

つきましては、取締役５名の選任をお願いいたしたいと存じます。

なお、本議案に関しましては、監査等委員会からは、特段の指摘すべき事項はありません。

取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏 名	現在の当社における地位	
1	すずき きよ ゆき 鈴木 清 幸	代表取締役会長兼社長	再任 男性
2	たて まつ かつ み 立 松 克 己	専務取締役	再任 男性
3	おお やなぎ しん や 大 柳 伸 也	取締役	再任 男性
4	こん どう ゆたか 近 藤 裕	取締役	再任 男性
5	し れん とし ひろ 枝 連 俊 弘	取締役	再任 男性



候補者番号

1

鈴木 清幸

再任

生年月日

1952年1月13日

所有する当社の株式数

560,400株

在任年数

27年

取締役会出席状況

17/17回

## 略歴、当社における地位及び担当

1997年12月	当社設立 代表取締役社長
2008年 6 月	当社代表取締役会長
2010年 6 月	当社代表取締役会長兼社長（現任）

## 重要な兼職の状況

—

## 取締役候補者とした理由

当社設立以来、企業経営者として当社グループの経営を統括し、事業の発展を牽引してきました。今後も事業拡大及び経営全般に対する適切な役割を期待できると判断したため、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。

候補者番号

2

立松 克己

再任

生年月日

1964年11月8日

所有する当社の株式数

49,000株

在任年数

19年

取締役会出席状況

17/17回

## 略歴、当社における地位及び担当

2005年12月	当社入社 総務・人事部長
2006年 6 月	当社取締役総務・人事部長
2012年 4 月	当社取締役経営管理部長
2017年 4 月	当社取締役経営管理本部長兼ビジネス開発センター長
2018年 6 月	当社常務取締役経営管理本部長兼ビジネス開発センター長
2020年 4 月	当社常務取締役経営推進本部長兼ビジネス開発センター長
2023年 4 月	当社常務取締役経営推進本部長兼BDC本部長
2023年10月	株式会社アミサポ 代表取締役（現任）
2024年 6 月	当社専務取締役経営推進本部長兼BDC本部長（現任）

## 重要な兼職の状況

株式会社アミサポ 代表取締役

## 取締役候補者とした理由

当社入社以来、経営管理部門に長年携わっており、当社グループにおいて豊富な経験と実績を積み重ねてきたことを活かして、今後も当社グループの経営体制の強化及び業務執行の統括における適切な役割を期待できると判断したため、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。

候補者番号

3

おお やなぎ しん や  
大 柳 伸 也

再 任

生年月日

1975年4月4日

所有する当社の株式数

38,200株

在任年数

7年

取締役会出席状況

17/17回

#### 略歴、当社における地位及び担当

2008年 9 月	当社入社
2014年 4 月	当社CTI事業部長
2018年 4 月	当社事業本部長兼CTI事業部長
2018年 6 月	当社取締役事業本部長兼CTI事業部長
2019年 4 月	当社取締役事業本部長
2022年 4 月	当社取締役事業本部長兼SDX事業部長
2023年 4 月	当社取締役事業本部長兼海外事業部長
2023年 6 月	当社取締役事業本部長兼SDX事業部長兼海外事業部長（現任）
2024年 9 月	AMIVOICE THAI CO., LTD. Director（現任）

#### 重要な兼職の状況

AMIVOICE THAI CO., LTD. Director

#### 取締役候補者とした理由

当社入社以来、営業部門で実績を上げるとともに要職を歴任し、当社の事業に関する豊富な経験と幅広い見識を併せ持っていることから、今後も当社グループの持続的成長への貢献が期待できるため、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。

候補者番号

4

こん どう ゆたか  
近 藤 裕

再 任

生年月日

1967年11月11日

所有する当社の株式数

30,000株

在任年数

3年

取締役会出席状況

17/17回

#### 略歴、当社における地位及び担当

1998年11月	当社入社
2010年 5 月	当社執行役員基礎技術開発部長
2019年 4 月	当社執行役員技術本部長
2022年 6 月	当社取締役技術本部長（現任）

#### 重要な兼職の状況

—

#### 取締役候補者とした理由

当社入社以来、技術部門で実績を上げるとともに要職を歴任し、音声認識を中心とした技術分野に関する豊富な経験と幅広い見識を併せ持っていることから、今後も当社グループの持続的成長への貢献が期待できるため、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。

候補者番号

5

し れん と し ひ ろ  
枝 連 俊 弘

再 任

生年月日

1970年4月8日

所有する当社の株式数

10,100株

在任年数

1年

取締役会出席状況

13/13回

## 略歴、当社における地位及び担当

1999年 6 月	当社入社
2012年 4 月	当社執行役員事業本部クラウド事業部長
2015年 4 月	当社執行役員事業本部応用技術開発部長
2017年 4 月	当社執行役員技術本部応用技術開発部長
2024年 6 月	当社取締役技術本部応用技術開発部長（現任）

## 重要な兼職の状況

—

## 取締役候補者とした理由

当社入社以来、技術部門で実績を上げるとともに要職を歴任し、音声認識を中心とした技術分野に関する豊富な経験と幅広い見識を併せ持っていることから、今後も当社グループの持続的成長への貢献が期待できるため、取締役として引き続き選任をお願いするものであります。

(注) 1. 各候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。

2. 当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、被保険者である対象役員が、その職務の執行に関して責任を負うこと、または当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずることのある損害賠償及び訴訟費用等を当該保険契約より填補することとしており、保険料は全額当社が負担しております。各候補者は、その選任が承認されますと当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。また、当該保険契約は次回更新時においても同内容での更新を予定しております。

【ご参考】

議案「取締役（監査等委員である取締役を除く）５名選任の件」を原案どおり承認可決いただいた場合の取締役会のスキルマトリックスは以下のとおりとなります。

氏名	役職	性別	経営	営業/ マーケティング	戦略	技術/ 研究開発	財務/ 会計	法務/ ガバナンス	内部統制/ リスク管理	グローバル
すず 鈴 木 清 幸	代表取締役 会長兼社長	男性	○	○	○	○				○
たて 立 まつ 松 かつ 克 み 己	専務取締役	男性	○	○	○		○	○	○	
おお 大 やなぎ 柳 しん 伸 や 也	取締役	男性	○	○	○					○
こん 近 どう 藤 ゆたか 裕	取締役	男性	○		○	○				
し 枝 れん 連 とし 俊 ひろ 弘	取締役	男性	○			○				
きし 岸 だ 田 よし 至 やす 康	取締役 監査等委員	男性	○				○	○	○	
まつ 松 むろ 室 てつ 哲 お 生	取締役 監査等委員	男性	○	○						
さ 佐 とう 藤 か 香 よ 代	取締役 監査等委員	女性						○	○	
はり 張 ぶき 崎 えつ 悦 こ 子	取締役 監査等委員	女性						○	○	

以上

## 1 企業集団の現況

### (1) 当事業年度の事業の状況

#### ① 事業の経過及びその成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業業績の好調を背景とした雇用環境の改善等により景気は緩やかに回復しているものの、米国政権交代に伴う政策動向や、物価上昇による国内景気の懸念等、先行きは不透明な状況が続いています。

当社グループは、2024年3月期から2027年3月期をBSR<sup>(注)</sup> 拡大期とし、BSR拡大期の最終年度では売上高100億円、営業利益25億円を目指しております。これを、音声認識とAI技術を融合させた当社独自のパーソナライズAIの市場導入を行い、それを利用することでの業務の効率化と快適化により達成することを計画しております。ここで、パーソナライズAIとは利用企業や利用者の個別の利用目的に合わせたカスタマイズにより汎用型のAIを正確さや処理速度で凌ぐことが可能なAIのことをいいます。また、カスタマイズとはAIが自らの判断のごとくに動くための知識やデータを集めた知識ベースやデータベースを利用者の側で正確さの向上に向けて調整することをいいます。





そのような計画のもと、当連結会計年度につきましては、BSR導入期・展開期で伸長させた製品やサービスをプラットフォーム化するとともに、販売パートナー・開発パートナーとの連携を強化し、あわせて、生成AI等のAI技術を各種製品やサービスへ連携強化させることで、ユーザー数の格段の増大とさらなるストックビジネスの拡大を進めてまいりました。

当連結会計年度においては、各企業で生産性向上にAI技術を活用するニーズの高まりを背景にAI音声認識AmiVoice<sup>®</sup>の各種製品やサービスの導入・利用の継続が堅調に推移しました。よって、売上高、営業利益、経常利益において4期連続で増収増益し過去最高を実現することができました。

売上高に関しましては、BSR1（第一の成長エンジン）において、全ての事業部が増収し前期比11.0%の増収、BSR2（第二の成長エンジン）においては海外事業部が増収し前期比13.8%の増収となりました。その結果、当社グループ全体では、前期比11.1%の増収となりました。

損益に関しましては、営業利益につきましては、BSR1（第一の成長エンジン）において、主力事業であるCTI事業部、VoXT事業部、医療事業部が増益し、前期比で3.1%の増益となりました。BSR2（第二の成長エンジン）においては、前期比で赤字幅の縮小となりました。その結果、当社グループ全体では、前期比5.5%の増益となりました。営業利益の増益により経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益も増益となりました。

(注) BSR (Beyond Speech Recognition) ビジネスとは、従来の音声認識のアプリケーションやサービスを販売するビジネスからそれらの利用の促進に進化させるビジネスのこと。

	売上高(前期比)	営業利益(前期比)
当社グループ全体	66億65百万円 (11.1%増) 	14億42百万円 (5.5%増) 
BSR1(第一の成長エンジン)	59億45百万円 (11.0%増) 	15億20百万円 (3.1%増) 
BSR2(第二の成長エンジン)	7億62百万円 (13.8%増) 	△98百万円 (－) 

(注) 1.BSR1、BSR2は連結調整前の数値を記載しております。

2.BSR2は前期に引き続き営業損失のため前期比は記載しておりません。

これらの結果、当連結会計年度は、売上高6,665百万円（前期は売上高6,001百万円）、営業利益1,442百万円（前期は営業利益1,367百万円）、経常利益1,539百万円（前期は経常利益1,414百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益1,408百万円（前期は親会社株主に帰属する当期純利益1,005百万円）となりました。

## ② 設備投資の状況

当連結会計年度の設備投資等の総額は889百万円であり、主にソフトウェアの取得によるものであります。

## ③ 資金調達の状況

該当事項はありません。

## ④ 事業の譲渡、吸収分割又は新設分割の状況

該当事項はありません。

## ⑤ 他の会社の事業の譲受けの状況

該当事項はありません。

## ⑥ 吸収合併又は吸収分割による他の法人等の事業に関する権利義務の承継の状況

該当事項はありません。

## ⑦ 他の会社の株式その他の持分又は新株予約権等の取得又は処分の状況

該当事項はありません。

## (2) 対処すべき課題

当社グループは、AIを利用することで仕事の効率を高め、そしてAIを相棒にすることで仕事を楽しくするAISH（AI Super Humanization）の実現によりサステナブルな社会の実現に貢献することを目指してまいります。

その第1ステップとして、BSR拡大期の最終年度である2027年3月期に売上高100億円、営業利益25億円の達成を目指します。そのための施策は以下のとおりであります。

### ①新規サービスの市場投入

仕事の効率化や快適性を高める「パーソナライズAIエージェント<sup>注1)</sup>」（特許取得済み）や、WEBサイトにタグやタグテキスト<sup>注2)</sup>を活用した「アドバンスコミュニケーション<sup>注3)</sup>」（特許取得済み）を導入することにより、WEBサイトの来訪者が必要とする情報を効率よく得ることができるサービスなどの新規サービスを市場に投入してまいります。

### ②新たな利用料モデルの実装によるプラットフォームビジネスの拡大

これまで、製品・サービスの利用企業の利用目的に沿った集合化と命名により、ユーザー数の増大に繋がってきたプラットフォームや、新たなプラットフォームに、新たな利用料モデルを実装することで、利用者を格段に増大させビジネスを拡大させてまいります。新たな利用料モデルとは、アプリケーションやサービスのサブスクの利用料を従量利用料に変換できる利用料モデル（特許取得済み）です。これまで、利用時間の問題で利用を断念していた利用者に使わせることや、これから必要になるAIのスキリングを安価に行え、AIを使うことでの仕事の効率化や、AIを仕事の相棒にすることでの仕事の快適化に繋げることができるようになります。

### ③音声認識の市場開発の深化によるビジネスの拡大

これまでは、既存の顧客のニーズを分析して製品を開発し、PoC<sup>注4)</sup>などにより顕在化されたニーズを反映した製品として浸透を図ることで、音声認識の市場開発を行ってまいりました。これからは、顧客の潜在ニーズを顕在化するための開発や市場への浸透などを、他社との連携により行うことを加えることで、市場開発の規模と速度を高めてまいります。そのために、M&Aも有力な手段のひとつと捉えております。

(注1) パーソナライズAIエージェントとは、利用企業や利用者の個別の利用目的に合わせたカスタマイズにより、汎用型のAIエージェントを正確さや処理速度で凌ぐことが可能なAIエージェントのことをいいます。また、カスタマイズとは、AIが自らの判断のごとくに動くための知識やデータを集めた知識ベースやデータベースを、利用者の側で正確さの向上に向けて調整することをいいます。

(注2) WEBサイト来訪者の欲しいと思われる情報に、タグという目印を関連付けて検索しやすくします。タグは、その名称と関連付けられた情報に関するメタ情報で構成されます。また、タグテキストは、タグ名とメタ情報を言語化した属性のテキストです。

- (注3) これまでにない先進的なコミュニケーション機能のことをいいます。タグ名を流動的に表示するサイネージウィンドウと、可読型のタグテキストを固定的に表示するコミュニケーションウィンドウとその表示内容を変えられる操作機能とにより、WEB来訪者のWEBサイトとの能動的なコミュニケーションによる効率的な情報の取得が可能となります。
- (注4) PoC (Proof of Concept)：製品の期待効果の検証のために行われるプロセスです。



### (3) 重要な親会社及び子会社の状況 (2025年3月31日現在)

#### ① 親会社の状況

該当事項はありません。

#### ② 重要な子会社及び関連会社の状況

##### イ. 重要な子会社

社名	資本金	当社の出資比率 (%)	事業内容
AMIVOICE THAI CO., LTD.	39,000千タイバーツ	100.00	音声認識ソリューションの開発及び提供
株式会社速記センターつくば	10,000千円	100.00	文字起こし事業及び会議録作成
株式会社アミサポ	30,000千円	100.00	建設業界に特化した人材サービス

##### ロ. 重要な関連会社

該当事項はありません。

#### ③ その他

該当事項はありません。

## 2 会社の現況

### (1) 株式に関する事項 (2025年3月31日現在)

① 発行可能株式総数	35,800,000株
② 発行済株式の総数	18,392,724株
③ 株主数	11,132名
④ 大株主	

株主名	当社への出資状況	
	持株数 (株)	持株比率 (%)
鈴木清幸	560,400	3.59
株式会社 B S R	510,000	3.27
住友不動産株式会社	469,000	3.01
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	316,900	2.03
レック株式会社	316,800	2.03
中村得郎	300,000	1.92
T S U C H I Y A 株式会社	300,000	1.92
株式会社丸喜堂	260,000	1.67
アイコム株式会社	257,600	1.65
ラクオリア創薬株式会社	250,800	1.61

- (注) 1. 当社は、自己株式を2,792,333株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

### ⑤ 当事業年度中に当社役員に対して職務執行の対価として交付された株式の状況

区分		株式の種類及び数	交付された者の人数
取締役 (監査等委員を除く)	取締役 (社外取締役を除く)	当社普通株式 60,000株	5 名
	社外取締役	—	—
取締役 (監査等委員)	—	—	—

(注) 当社の株式報酬の内容につきましては、事業報告19～21ページ「②取締役及び監査役の報酬等」に記載しております。

## (2) 会社役員に関する事項

### ① 取締役の状況 (2025年3月31日現在)

地位	氏名	担当	重要な兼職の状況
代表取締役会長 兼社長	鈴木 清 幸		
専務取締役	立 松 克 己	経営推進本部長兼BDC 本部長	株式会社アミサポ 代表取締役
取締役	大 柳 伸 也	事業本部長兼SDX事業 部長兼海外事業部長	AMIVOICE THAI CO., LTD. Director
取締役	近 藤 裕	技術本部長	
取締役	枝 連 俊 弘	技術本部応用技術開発 部長	
取締役（監査等委員）	岸 田 至 康		株式会社親和セブン 代表取締役
取締役（監査等委員）	松 室 哲 生		株式会社オルムスタン 代表取締役
取締役（監査等委員）	佐 藤 香 代		法律事務所たいとう 代表 株式会社ノエビアホールディングス 社外監 査役 株式会社アイ・エス・ビー 社外取締役（監 査等委員）
取締役（監査等委員）	張 崎 悦 子		弁護士法人直法律事務所弁護士

- (注) 1. 取締役（監査等委員）岸田至康氏、松室哲生氏、佐藤香代氏及び張崎悦子氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
2. 取締役（監査等委員）岸田至康氏は、大手金融機関に長年勤務し、財務及び会計に関する相当程度の知見を有する者であります。
3. 取締役（監査等委員）佐藤香代氏及び張崎悦子氏は、弁護士の資格を有しており、企業法務及び法律に関する相当程度の知見を有する者であります。
4. 当社は、取締役（監査等委員）岸田至康氏、松室哲生氏、佐藤香代氏及び張崎悦子氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。
5. 当社は、監査等委員会の職務を補助するものとして、内部監査室を設置しており、同室が内部監査対応を専属で担当することで監査等委員会の機能を支援することが十分可能であると判断されるため、常勤の監査等委員を選定しておりません。
6. 当社は、2024年6月26日開催の第27回定時株主総会決議に基づき、同日付で監査等委員会設置会社に移行しております。これに伴い、取締役松室哲生氏、取締役品川道久氏、監査役小林一元氏、監査役向川寿人氏、監査役佐藤香代氏は任期満了により退任し、このうち松室哲生氏、佐藤香代氏が監査等委員である取締役に就任しております。

## ② 取締役及び監査役の報酬等

### イ. 役員報酬等の内容の決定に関する方針等

当社は、2024年6月26日開催の取締役会において、取締役（監査等委員である取締役を除く）の個人別の報酬等の内容にかかる決定方針を決議しております。

取締役会は、当事業年度にかかる取締役（監査等委員である取締役を除く）の個人別の報酬等について、報酬等の内容の決定方法及び決定された報酬等の内容が取締役会で決議された決定方針と整合していることや、事前に役付取締役に諮問し、役付取締役からの答申を尊重していることを確認しており、当該決定方針に沿うものであると判断しております。

取締役（監査等委員である取締役を除く。以下「対象取締役」という。）の個人別の報酬等の決定方針の内容は次のとおりです。

#### 1. 基本方針

対象取締役の役割や責任に応じた報酬体系とし、透明性と公正性を確保する。対象取締役の報酬は、業績向上への意欲を高め、中長期的な企業価値向上に資する報酬水準とする。

#### 2. 対象取締役の個人別の報酬のうち、次の事項の決定に関する方針

##### （ア）個人別の報酬等（業績連動報酬等・非金銭報酬等以外）の額又は算定方法

当社の業績、役員個々の功績及び経済情勢等を総合的に斟酌し、公正かつ客観的に判断した上で、対象取締役については取締役会で決定する。

##### （イ）業績連動報酬等について業績指標の内容、額又は数の算定方法

業績連動報酬等は採用しない。

##### （ウ）非金銭報酬等（ストックオプション等）の内容、額もしくは数又は算定方法

株主と価値の共有化をより一層進めることを目的として、社外取締役を除く当社対象取締役に対して、譲渡制限付株式の付与のための報酬を支給する。

なお、報酬限度額は2024年6月26日開催の株主総会において決議された年額300百万円かつ年60,000株以内とする。

また、その株式数の算定方法については当社の業況、各対象取締役の職責の範囲及び諸般の事情を勘案し決定し、1株当たりの払込金額は各取締役会決議の日の前営業日における東京証券取引所における当社株式の終値を基礎として当該普通株式を引き受ける対象取締役に特に有利な金額とならない範囲にて取締役会で決定する。

(エ) (ア) (イ) (ウ) の割合（構成比率）

固定報酬と非金銭報酬の支給割合については、その客観性・妥当性を担保するために、当社の業況、各対象取締役の職責の範囲及び諸般の事情を勘案し決定する。

3. 報酬等を与える時期・条件の決定に関する方針

固定報酬については、在任中に毎月定期的に支給し、非金銭報酬については、毎年一定の時期に支給する。

4. 報酬等の内容の決定について取締役その他の第三者への委任に関する事項

(ア) 委任を受ける者の氏名又は当該会社での地位・担当

代表取締役会長兼社長 鈴木清幸

(イ) 委任する権限の内容

取締役会から個人別の報酬額の決定について委任する。

(ウ) 権限の適切な行使のための措置がある場合はその内容

代表取締役会長兼社長は、役付取締役に諮問し、役付取締役は答申する。

5. 報酬等の内容の決定方法（4. の事項を除く）

該当する事項はない。

6. その他個人別報酬等の内容の決定に関する重要な事項

該当する事項はない。

□. 取締役の個人別の報酬等の決定に関する事項

取締役会は、代表取締役会長兼社長鈴木清幸氏に対し各取締役の基本報酬の額の決定を委任しております。委任した理由は、当社グループを取り巻く環境や経営状況、各取締役の職責などを熟知しており、総合的に各取締役の基本報酬の額を決定するのに最も適していると判断したためです。なお、委任された内容の決定にあたっては、事前に役付取締役に諮問し、役付取締役からの答申を尊重していることを確認しております。

ハ. 当事業年度に係る取締役及び監査役の報酬等の総額等

区分	報酬総額 (千円)	報酬等の種類別の総額 (千円)			対象となる役員 の員数 (名)
		基本報酬	業績連動報酬等	非金銭報酬等	
取締役 (監査等委員を除く) (うち社外取締役)	131,968 (1,200)	67,200 (1,200)	— (—)	64,768 (—)	7 (2)
取締役 (監査等委員) (うち社外取締役)	7,650 (7,650)	7,650 (7,650)	— (—)	— (—)	4 (4)
監査役 (うち社外監査役)	2,400 (2,400)	2,400 (2,400)	— (—)	— (—)	3 (3)
合 計 (うち社外役員)	142,018 (11,250)	77,250 (11,250)	— (—)	64,768 (—)	12 (7)

- (注) 1. 上記には、2024年6月26日開催の第27回定時株主総会の終結の時をもって退任した取締役2名 (うち社外取締役2名) 及び監査役3名 (うち社外監査役3名) を含めております。なお、当社は2024年6月26日に監査役会設置会社から監査等委員会設置会社へ移行しております。退任取締役2名のうち1名及び退任監査役3名のうち1名につきましては、同株主総会の終結の時をもって取締役及び監査役を退任した後、新たに監査等委員に就任したため、支給額と員数については、取締役在任期間分は取締役 (監査等委員を除く) に、監査役在任期間分は監査役に、監査等委員在任期間分は取締役 (監査等委員) に含めて記載しております。
2. 監査役の報酬等の額は2024年6月26日開催の第27回定時株主総会の終結の時をもって退任した監査役3名 (うち社外監査役3名) の在任中の報酬等の額であります。
3. 取締役の支給額には、使用人兼務取締役の使用人分給与は含まれておりません。
4. 当事業年度末日現在の取締役 (監査等委員を除く) は5名 (うち社外取締役は0名)、取締役 (監査等委員) は4名 (うち社外取締役は4名) であります。
5. 株主と価値の共有化をより一層進めることを目的として、社外取締役を除く当社取締役に対して、譲渡制限付株式の付与のための報酬を支給しております。当該報酬の内容は、事業報告19ページ「(ウ)非金銭報酬等 (ストックオプション等) の内容、額もしくは数又は算定方法」に記載のとおりであり、その交付状況は事業報告17ページ「⑤当事業年度中に当社役員に対して職務執行の対価として交付された株式の状況」に記載のとおりです。上表の非金銭報酬等の総額には、譲渡制限付株式の付与のための金銭報酬債権額として、当事業年度中に費用計上した金額を記載しております。
6. 取締役 (監査等委員を除く) の報酬限度額は、2024年6月26日開催の第27回定時株主総会において年額600百万円以内 (うち社外取締役の報酬等の額については年額300百万円以内) と決議いただいております。なお上記報酬等の額はいずれも使用人兼務取締役の使用人分給与は含まないものとされております。当該株主総会終結時点の取締役 (監査等委員を除く) の員数は、5名 (うち社外取締役0名) です。
- また、上記金銭報酬とは別枠で、2024年6月26日開催の第27回定時株主総会において、取締役 (社外取締役及び監査等委員である取締役を除く) に対して、譲渡制限付株式報酬額として年額300百万円以内と決議いただいております。当該株主総会終結時点の対象取締役の員数は、5名であります。
7. 監査等委員である取締役の報酬限度額は、2024年6月26日開催の第27回定時株主総会において年額50百万円以内と決議いただいております。当該株主総会終結時点の監査等委員である取締役の員数は、4名 (うち社外取締役4名) です。

## 事業領域（導入社数・ライセンス数） 2025年3月現在



※出典：合同会社 ecarlate「音声認識市場動向 2025」

議事録・書き起こし  
自治体・民間  
計**2,770**施設

医療  
**19,150**施設  
(75,445ライセンス)

コンタクトセンター  
**569**社  
(82,779ライセンス)

API・開発キット  
**6,187**ユーザー

建築・不動産  
**544**社  
(69,344ライセンス)

製造・物流  
**6,220**ライセンス

モバイル・ビジネスソリューション  
**1,079**社



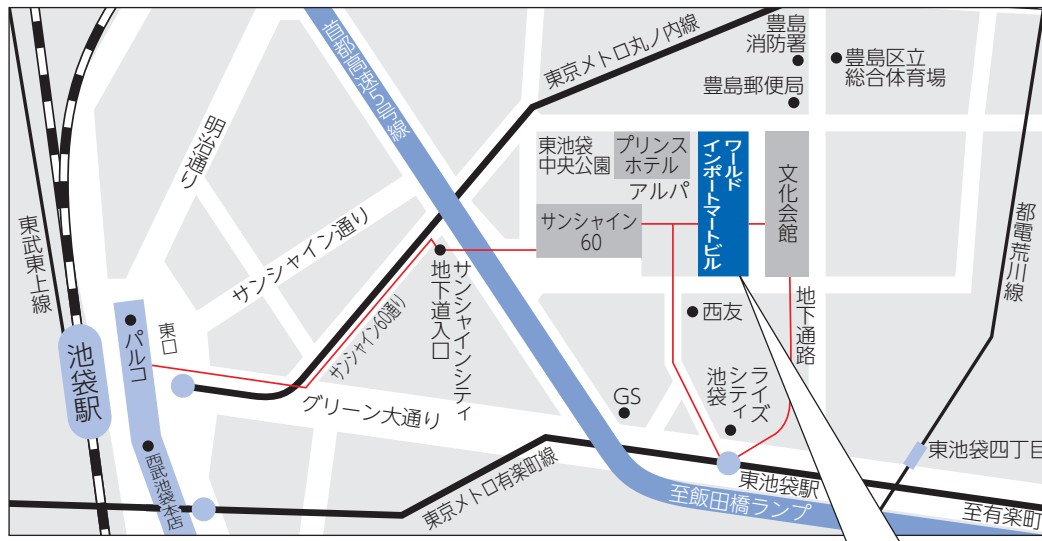
## 定時株主総会会場ご案内図

### 会場

東京都豊島区東池袋三丁目1番3号  
サンシャインシティ ワールドインポートマートビル5階  
コンファレンスルーム「Room15」

### 交通

池袋駅東口（JR山手線・埼京線・湘南新宿ライン、東京メトロ丸ノ内線・有楽町線・副都心線、西武池袋線、東武東上線）から徒歩15分  
東池袋駅（東京メトロ有楽町線）から徒歩8分



### 【館内（B1）のご案内】

サンシャインシティ  
地下道入口

ニトリ  
池袋駅方面



### 会場行きエレベーター（B1）

アリスホテル  
案内所  
ALTA  
トイザらス  
ベビーザらス

### 【館内（1F）のご案内】

### 会場行きエレベーター（1F）



※駐車場の用意はいたしておりませんので、お車での来場はご遠慮くださいますようお願い申し上げます。



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。